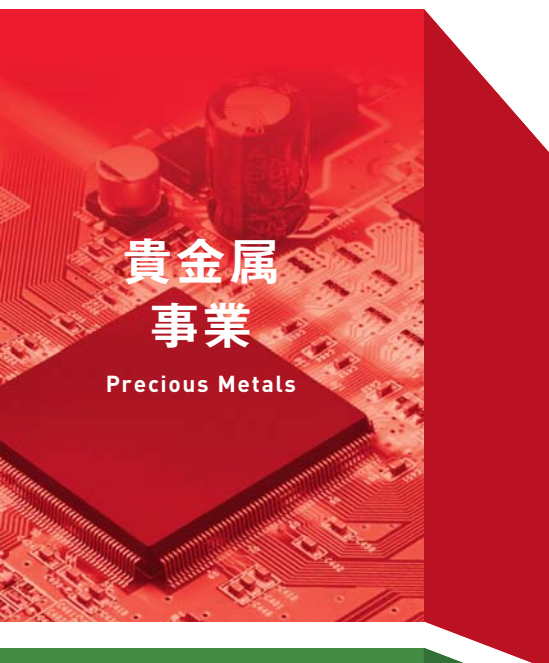


▶3つの事業領域

〈わたしたちは、限りある資源を大切にし、地球の環境を保全し、人々の健康をサポートします。〉



貴金属  
事業

Precious Metals

価値創造のプラットフォーム

貴金属  
リサイクル原料  
精錬原料

- ・卓越した貴金属精錬技術
  - ・独自の革新的技術を生み出す技術開発
  - ・高効率を徹底する生産体制
  - ・グローバルな技術連携
- » P.12~17

お客さま・パートナー

- 電子部品メーカー
- 歯科医院・技工所
- 宝飾品製造メーカー
- 触媒メーカー
- 自動車解体業
- 鉱山会社

製品・サービス

貴金属製品

現代のモノづくりに欠かせない貴金属をリサイクルすることで、資源の有効活用と産業の発展に貢献しています。



SDGs貢献



環境保全  
事業

Environmental Preservation

産業廃棄物

(廃試薬、廃油、  
汚泥、ガラス、  
廃木材他)

- ・全国をカバーするライセンス
  - ・高度で幅広い廃棄物処理技術
  - ・グループネットワークを活かした提案力
- » P.18~21

- 官公庁
- 教育機関
- 医療機関
- 各種メーカー
- 研究所

産業廃棄物の  
適正処理・リサイクル

多種多様な廃棄物の適正処理・リサイクルを行うことで、循環型社会の実現に貢献しています。



ライフ&ヘルス  
事業

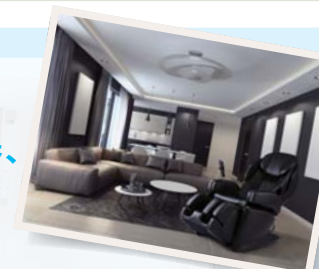
Life and Health

- ・顧客ニーズに応える商品開発力
  - ・機能性と安全性を両立する設計技術
  - ・快適空間を創る現場力
- » P.22~25

- 個人
- 健康関連施設
- オフィスビル
- 建設業
- 設計事務所

各種健康機器、  
空調設備、  
防災設備

快適な生活と健康を維持する機器・設備を提供することで、健康志向の高まりなど社会のニーズに応えています。





## 事業内容

わたしたちは、さまざまな分野から発生する貴金属含有スクラップを回収し、リサイクルしています。金・銀・パラジウム・プラチナなどを、現代のモノづくりに欠かせない貴金属製品として再生することにより、資源の有効活用と産業の発展に貢献しています。



### 廃電子基板・工程端材の貴金属をリサイクル

金／銀／パラジウム



#### Eスクラップ

電子・半導体産業では、パソコン・携帯電話などに使用される電子部品やプリント基板の製造工程などで、貴金属やレアメタルが使用されます。当社はさまざまな工程で排出される貴金属やレアメタルを卓越した技術で回収しリサイクルしています。

### 自動車触媒の貴金属やレアメタルをリサイクル

パラジウム／プラチナ／ロジウム



#### 触媒

大気汚染防止法、自動車分野におけるNOx・PM法など、排ガスに対する環境規制に従い、自動車触媒としてプラチナ・パラジウム・ロジウムの貴金属が使用されています。当社は独自の技術により、自動車触媒、化学触媒などからの貴金属やレアメタルのリサイクルに取り組んでいます。

### 半導体装置部品の貴金属剥離と精密洗浄を実施

金／銀／パラジウム／プラチナ



#### 精密洗浄

電子部品・半導体プロセスで使用されている真空蒸着装置やスパッタリング装置の部品や貴金属含有屑をお客さまからお預かりし、貴金属リサイクルと精密洗浄の事業を展開しています。

### 歯科業界における資源循環サイクルを実現

金／銀／パラジウム／プラチナ



#### デンタル

歯科医院や歯科技工所で使用される貴金属製品は、金銀パラジウム合金が主流ですが、種類により貴金属含有率はさまざまです。それらを回収・分析・報告まで当社独自のシステムで一元管理しており、歯科業界における資源循環サイクルを実現しています。

### 独自の回収技術により高い回収率を常に維持

金／銀／パラジウム



#### 表面処理

表面処理分野では、メッキ液等に含まれる貴金属を中心としたリサイクル事業に取り組んできました。金・銀・パラジウムなどの貴金属回収に加え、レアメタルなどの再資源化や水処理・再使用など環境に配慮した回収技術を併せて提供します。

### 宝飾品製造団体からの業務委託も受注

金／銀／パラジウム／プラチナ



#### 宝飾

高度な分析・貴金属精製技術に基づき、流通過程における貴金属ジュエリーのリサイクルおよび製造過程で発生する各種分析回収品に対応しています。また、宝飾品製造団体から「貴金属スクラップの回収・分析」の業務委託を受けており、当社の長年の実績に対してお客さまから厚い信頼をいただいています。

## 強み

01

日本国内およびアジアでは、それぞれの産業分野から排出される貴金属含有スクラップを回収し、特性に合わせた処理技術を保有する各工場でのリサイクルを行っています。また、北米では世界の鉱山会社からの入荷物をその品位に合わせた最適な工程で精錬しています。グループの幅広い技術力により、あらゆる貴金属の取扱いを可能にしています。

02

日本全国をカバーするきめ細やかな営業ネットワークを実現し、貴金属含有スクラップの回収を行っています。また、長年にわたり蓄積されたノウハウにより、それぞれの産業分野に精通した担当者が、お客さまのニーズを的確に捉えた提案型営業を日々行っています。

03

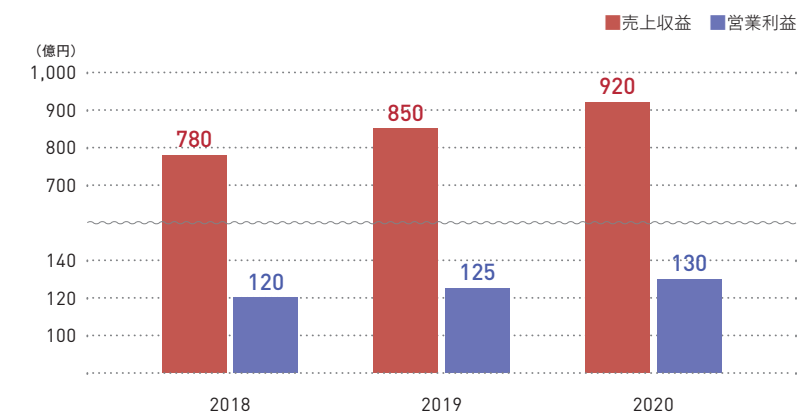
当社グループの貴金属地金製品は、LBMA、LPPMでグッド・デリバリー・バーの認定を取得している他、東京商品取引所の受渡供用品としてブランド認証も受けており、国内外で広く流通しています。

## 貴金属精錬分野で世界ナンバーワン企業へ

### [ 第8次中期経営計画 ]

(億円)

	2018年度	2019年度	2020年度
売上収益	780	850	920
営業利益	120	125	130
営業利益率	15.4%	14.7%	14.1%





## 貴金属の回収・リサイクルのフロー

回収先の事業フィールドにより異なる性状や混合物をともなったりリサイクル原料に対して、最も効率的な回収を可能とする貴金属の回収専用工場を日本ならびにアジアで展開しています。また、貴金属・レアメタルの種類に応じた最適な方法で効率よく精製する設備をフル活用し、お客さまのニーズに的確に応えています。



取  
引  
先

- Eスクラップ** (メーカー/解体業者/流通業者)  
廃電子基板・工程端材
- 精密洗浄** (メーカー)  
電子・半導体製造装置部品等
- 表面処理** (メーカー)  
メッキ液
- 触媒** (解体業者/流通業者)  
未使用触媒・廃触媒
- デンタル** (歯科医院/技工所)  
撤去冠・加工屑
- 宝飾** (買取業者/製造業/流通業者)  
宝飾品・加工屑

## 製品クオリティ

確かな品質が国内外で高い評価を受けています。

アサヒプリテックは一般社団法人日本金地金流通協会の正会員で、金・銀・プラチナ・パラジウムの地金は、東京商品取引所の受渡供用品としてブランド認証を受けています。さらに、金・銀はLBMA<sup>※1</sup>、プラチナ・パラジウムはLPPM<sup>※2</sup>のグッド・デリバリー・バーとして認定を受けており、確かな品質が世界のマーケットで高く評価されています。また、Asahi Refiningの金・銀もLBMAのグッド・デリバリー・バーとして認定を受けております。



※1 LBMA: The London Bullion Market Association  
※2 LPPM: London Platinum & Palladium Market

## 研究開発体制



RESEARCH & DEVELOPMENT

### 独自の研究開発を追求する「テクノセンター」

「貴金属のリサイクル」と「産業廃棄物の無害化・再資源化」に向けて、独自の研究開発と分析技術開発を進めています。その中枢が神戸ハイテクパーク内にある「テクノセンター」です。品質向上と技術革新を通じて社会にさらなる貢献をしていきます。

### 研究開発

常にニーズを先取りし、新技術の開発と蓄積された要素技術の応用を通じて、新製品、新事業の創生に努めています。

- ① 貴金属・レアメタルの分離・精製技術
- ② 環境保全・再資源化技術
- ③ 貴金属成形加工技術

### 分析

当社グループ分析機能の中枢として、最新分析機器と高度な分析技術で多岐にわたる企業活動を支援しています。また、お客さまの信頼を確実に保持し、高める役割を担っています。

- ① 新規分析技術の開発
- ② 各工場・営業所分析グループの技術指導
- ③ 貴金属製品や歯科用合金の品質分析
- ④ 工場排水などの環境分析
- ⑤ 環境計量証明事業

### エンジニアリング

最先端技術を駆使し、各分野のエキスパートが、国内拠点・海外拠点設備の設計・製作・施工・メンテナンスを行い、設備の安全かつ安定的な操業の支援をしています。

- ① 設備および建屋の設計・製作・施工・管理
- ② 既存設備の維持管理・メンテナンス
- ③ 顧客先への貴金属回収設備設置・維持管理
- ④ 設備のIoT・ロボティクス化支援



## 主要な開発テーマ

### [精製技術の開発]

リサイクル原料処理に特に有効な湿式貴金属精製技術に加え、北米で実施しているプライマリー原料処理に有効な乾式貴金属精製技術の開発を行っています。湿式・乾式の両精製技術を進化・融合させることによって、あらゆる原料に対応できる効果的な貴金属精製技術を確立していきます。

### [剥離技術の開発]

電子部品や半導体の製造で使用する部材・治具などの表面に付着した貴金属を回収するために、部材・治具を損傷することなく、安全かつ確実に貴金属を化学剥離および物理剥離する技術を開発しています。

### [分析技術の開発]

お客さまとの取引を正確かつ迅速に行うことを目的として、X線や誘導結合プラズマ発光分析(ICP)を用いた分析技術を開発しています。北米Asahi Refiningも含めた貴金属分析の高度化を図っています。



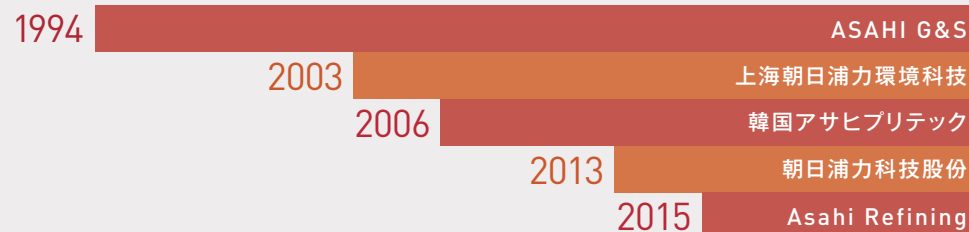
## グローバル展開

わたしたちは、貴金属事業において、1994年からアジア拠点展開をすすめています。アジア地域において、エレクトロニクス業界を中心に産業分野からの貴金属リサイクル事業を、日本で培ったベース技術と現地の市場特性にあわせたビジネスモデルにより展開し、事業を拡大してきました。

さらに、2015年3月に北米精錬事業 (Asahi Refining) がグループに参加したことで、事業エリアを北米を中心に世界各国に拡大するとともに、それぞれの市場特性にあわせたビジネスモデルにより、事業を拡大しています。

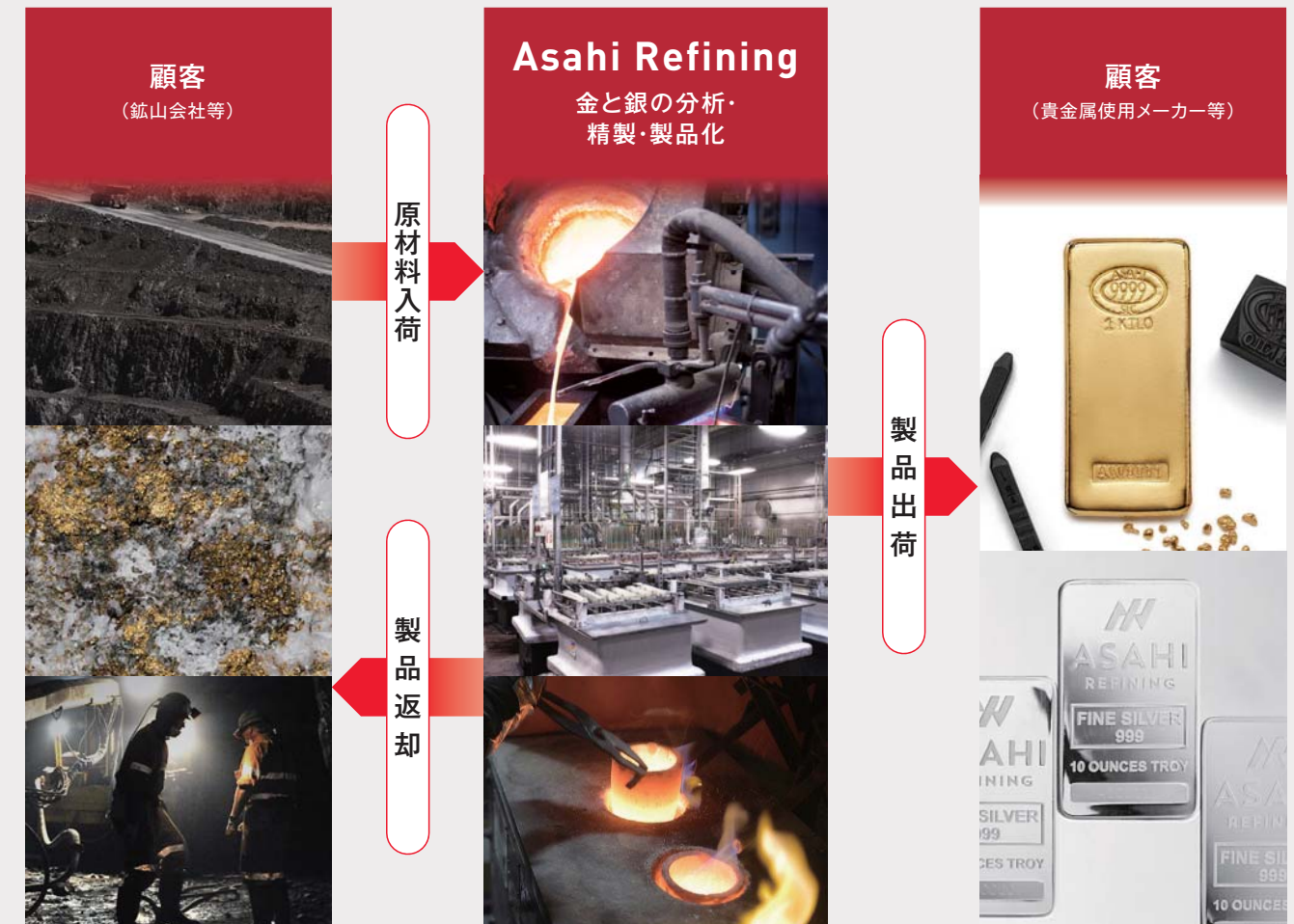


### グローバル展開の歴史



## 北米精錬事業

Asahi Refiningでは、米国およびカナダにおいて鉱山由来の金・銀の精錬事業を営んでおり、精錬シェアは世界でもトップクラスを誇っています。



### グループ間技術交流の展開

日本の洗練された技術と北米の金・銀精錬事業で培われた技術の間で相互移転・活用を積極的に展開しています。グループ内での技術融合・シナジーの最大化により、品質・コスト・納期においてお客様のニーズに応じていきます。

### コンフリクトメタル (紛争鉱物) への対応

コンフリクトメタルとはコンゴ民主共和国などアフリカ10か国で産出されるスズや金、タンタル、タングステンを指します。これらは紛争、人身売買などの非人道的行為やテロ活動、マネーロンダリングなどの不正行為の活動資金源になりかねないものとして懸念されています。当社グループが生産する金製品を世界中のお客様に安心してご利用いただくために、コンフリクトメタルの不買・不使用に対してOECDガイダンス・LBMAガイダンス等に準拠した管理体制を構築し、アサヒプリテック・Asahi Refiningにおいて、世界的な第三者機関による監査認証を取得しています。

### コンフリクトメタル (紛争鉱物) の取扱いに関する基本方針

<http://www.asahipretec.com/conflictmetal/index.html>

## 事業内容

アサヒブリテック、ジャパンウェイストおよび傘下のグループ各社が、長年それぞれの分野で培ってきた独自技術の提供を通じて、各種廃棄物の無害化・適正処理を行うことで、お客さまの多様なニーズにお応えしています。廃棄物処理のエキスパートとして持続可能な循環型社会の実現に取り組むことで、地球環境問題の解決に貢献しています。

## 事業領域

官公庁	教育機関	病院・ 医院など
研究機関	ガラス・ サッシ メーカー	化学薬品 メーカー
分析 事務所	プラント メーカー	その他 各種 メーカー

## 強み

01

グループ会社間の連携により、さまざまな品目の産業廃棄物の処理が可能です。特に、処理困難な特別管理産業廃棄物の取扱いについて、最適なソリューションを提供しています。

02

産業廃棄物処理に関する高度なノウハウや情報提供により、企業の廃棄物処理に関するリスク軽減のコンサルティングで高い評価を得ています。

03

全国をカバーするきめ細やかなネットワークにより、あらゆる地域でクオリティの高い「適正処理」を実現します。日本全国47都道府県および20政令市のすべてで、産業廃棄物ならびに特別管理産業廃棄物の収集運搬業の許可を取得しています。

### 廃試薬



大学等の教育機関や研究機関から、廃棄する薬品を回収しています。薬品は1本ずつ、回収容器が適正であることを確認しながら確実に梱包します。また、内容不明物は内容分析を行い処理方法を確定させてから適正処理を行います。処理の難しい少量多品種な廃棄物も、法令に則り確実に適正処理を行います。

### 廃油・汚泥



さまざまな廃油や廃液を分析結果をもとに最適な配合で混合、成分調整を行い、代替燃料としてリサイクルしています。また、汚泥や燃え殻などは成分や水分を調整し混練することでセメント原料としてリサイクルしています。さらに受け入れ時と出荷時には徹底した分析を行い、マテリアルリサイクル品としての品質維持管理にも努めています。

### ガラス



ガラスメーカー、サッシメーカー、自治体などから板ガラス、ガラス瓶などを回収しています。回収した板ガラスくず、ガラス瓶などは自社工場で選別破碎後、高品位のガラスカレットとして再生・販売しています。ガラスリサイクルを通じて、鉱物資源の枯渇防止や環境負荷低減を図っています。

### 廃木材



建築物の解体現場などで発生する廃木材を破碎し、破碎後の木材チップをバイオマス発電燃料やパーティクルボード材料としてリサイクルしています。

### 耐火レンガ



ガラス製造炉の窯解体およびごみ焼却炉などの定期修繕工事で発生する廃耐火レンガは、精緻な分別を行い、耐火レンガや路盤材としての再利用を図るなどリサイクルを意識した処理を行っています。

### 有機性廃液・汚泥



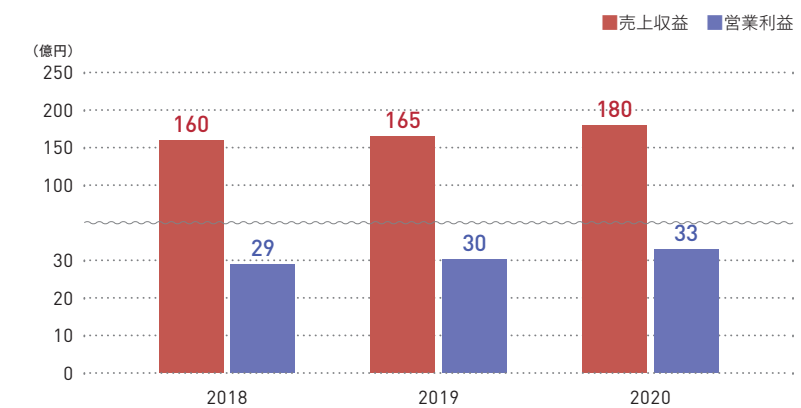
食品製造工場、レストランチェーンなどから排出される有機性廃液は、中和・脱水を行います。ろ液は微生物処理で排除基準値未達まで浄化し、下水道放流しています。汚泥は、発酵・熟成プラントで堆肥化することにより農家の方々に有機リサイクル肥料として有効利用いただいています。

## 国内環境ビジネスのリーダー企業へ

### [ 第8次中期経営計画 ]

(億円)

	2018年度	2019年度	2020年度
売上収益	160	165	180
営業利益	29	30	33
営業利益率	18.1%	18.2%	18.3%



SDGs貢献





幅広い分野で高付加価値サービスの提供に努め各分野に特化した処理技術で、多様化・高度化するお客さまのニーズに迅速にお応えします。

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物のほとんどの品目について収集運搬および中間処分の許可を取得し、適正かつ迅速に処理できる体制を構築しています。さらに、産業廃棄物の卓越した無害化処理技術によって、環境分野における最適なソリューションを提供します。

## グループ各社のネットワーク



## 廃棄物リサイクルの工程

### 収集運搬 → 中間処理

- 産業廃棄物  
廃酸、廃アルカリ、廃油、汚泥、  
廃プラスチックなど18種類
- 特別管理産業廃棄物  
特定有害物質を含む廃酸、廃ア  
ルカリ、廃油、汚泥、感染性廃  
棄物など17種類
- 中和
- 凝集沈殿
- 濃縮
- 脱水
- シアン分解
- 油水分離
- 焼却
- 中和・混合
- 乾燥
- 選別・圧縮・破碎
- 混練
- コンクリート固型化



リ  
サイ  
クル  
  
埋  
立

## 卓越した技術でさまざまな処理を実現

### 特定有害廃酸・廃アルカリ・廃試薬処理

工場や事業所から排出される廃酸、廃アルカリや大学・民間企業の実験室や研究所で不要になった廃試薬は適正処理が必要です。これらの多品種にわたる廃棄物は、徹底した安全管理体制のもと当社グループが長年培ってきた技術を駆使し、各工場専用ラインで無害化処理をしています。また、当社グループの分類基準に沿って容器に分別保管し、収集運搬および保管時の異常反応発生防止措置を行っています。廃試薬瓶のラベルが剥れ、内容物が不明な廃試薬についても当社で分析し、適正処理のサポートを行います。

### 特別管理産業廃棄物への対応も可能な安全・衛生的な焼却処理

焼却処理設備は各機器の自動化による集中コントロールで省力化が図られています。また、医療系廃棄物は、専用の自動供給ラインで炉内に投入され、安全で衛生的に処理されます。固形状のものから液状の産業廃棄物まで、多種多様な廃棄物を効率よく確実に処理します。

### 廃酸・廃アルカリ・汚泥の高速微生物処理

工場や事業所からの廃液については有害物質を取り除いた後、窒素・リンを含む場合でも、微生物処理等の独自技術によって排除基準値未満まで浄化し、下水道放流しています。特にエネルギー消費や二酸化炭素排出量は、他の処理方式との比較で低くなっています。また、廃液の中和・脱水後の汚泥は、非鉄金属や鉄鋼の原料として再利用されています。一部リサイクルできない汚泥は、埋立処分されます。

### 有害物のコンクリート固型化処理

焼却処理施設などから発生する燃え殻、煤塵、汚泥や有害物（ヒ素・鉛・クロム・セレン等の重金属類、ダイオキシン類等）を含む廃棄物の中にはリサイクルに適さないものがあります。このような廃棄物から有害物が溶出しないようにコンクリート固型化（不溶化）処理をしています。強い酸性条件下でも有害物を自然界に溶出させない独自の設備と技術を有しています。

## 当社グループの取得ライセンス（2018年3月31日現在）

産業廃棄物収集運搬業許可	すべての都道府県・政令市
産業廃棄物処分業許可	13都道府県9政令市
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	すべての都道府県・政令市
特別管理産業廃棄物処分業許可	11都道府県8政令市
優良産廃処理業者認定*	アサヒブリテック：すべての都道府県・政令市 ジャパンウェイスト：28都道府県3政令市

\*2011年4月に廃棄物処理法が改正され、優良産廃処理業者認定制度が創設されました。事業の実施に関する能力や実績など、より厳しい基準に適合する業者を都道府県・政令都市が認定する制度です。グループ全体で、優良産廃業者認定の取得を進め、お客さまが安心して委託できる体制を整えています。

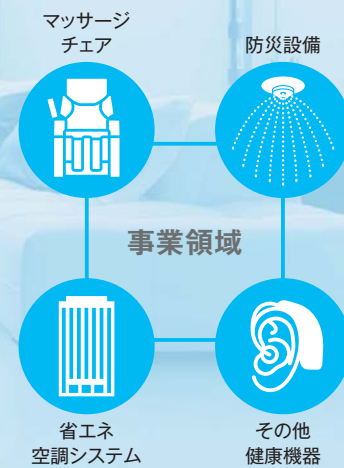
New!  
新工場が  
竣工!



(株)太陽化学谷山臨海工場が2018年4月に竣工しました。環境に配慮し、自動化を多用した新しい焼却炉は、南九州での存在感を一層高めました。

## 事業内容

アサヒライフ＆ヘルス傘下の3社のネットワークにより、快適生活と健康を維持する機器および設備等を提供いたします。事業を通じて人々の健康志向の高まり・高齢化社会に対する社会のニーズに応えます。



## 強み

01

お客さまの幅広くきめ細やかなニーズを把握し、必要とされるクオリティを実現する商品開発力こそが事業の礎と考えています。研究開発・製造・営業などの各部門のプロフェッショナルが理解し、緊密な連携を図りながら研究開発を重ねています。

02

外部の研究機関やビジネスパートナーとの信頼関係で結ばれたネットワークによって、人々の健康を促進し、より高度な快適さを実現し、地球環境にやさしい、付加価値の高い製品・サービスを実現します。

03

製品を提供するだけでなく、アフターケア・メンテナンスによって、継続的にお客さまに安心・安全を提供します。

### 株式会社フジ医療器

2014年7月グループ加入

本社：大阪府大阪市  
工場：大阪府南河内郡

営業拠点：北海道、岩手県、宮城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、長野県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

事業内容：マッサージ器、補聴器、家庭用電気治療器、電解水素水生成器等の健康機器の製造・販売



フジ医療器が1954年に世界で初めて量産化したマッサージチェア第1号が2014年8月に「機械遺産」に認定されました。

### 株式会社インターセントラル

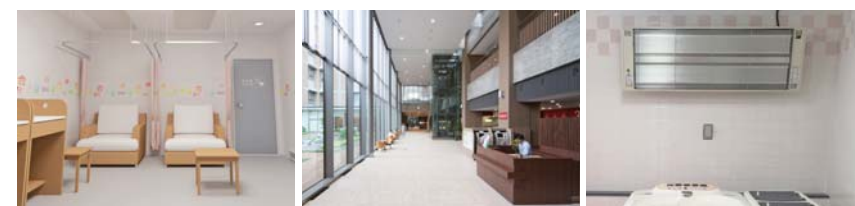
2012年7月グループ加入

本社：岩手県滝沢市  
工場：岩手県滝沢市

研究所：岩手県滝沢市

営業拠点：北海道、岩手県、秋田県、宮城県、東京都、愛知県、大阪府、福岡県

事業内容：放射冷暖房システムの設計・施工、電気暖房器製造・販売



### 紘永工業株式会社

2014年3月グループ加入

本社：神奈川県横浜市  
営業拠点：東京都千代田区

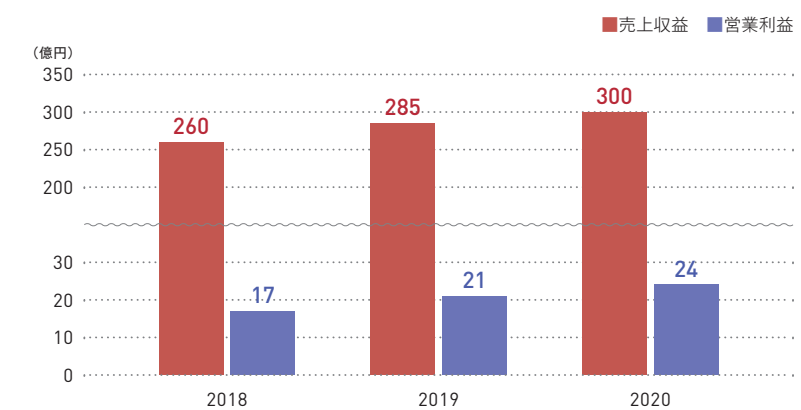
事業内容：防災・空調・衛生設備の設計・施工・保守



## 健康関連ビジネスの世界ナンバーワンブランドへ

### [ 第8次中期経営計画 ]

	2018年度	2019年度	2020年度
売上収益	260	285	300
営業利益	17	21	24
営業利益率	6.5%	7.4%	8.0%





これまで培ってきた技術を生かし、社会のニーズに応えた商品を展開しています。

## フジ医療器

[ 強み ]

- マッサージチェア業界トップクラスのシェア
- 全国を網羅する多彩な販売網

### グローバルサイトを公開

フジ医療器は、海外での販売強化戦略の一環として2017年6月にグローバルサイトを公開しました。日本発祥のマッサージチェアと電解水素水生成器を世界に広げるために、英語、繁体中文、韓国語、日本語の4か国語で情報配信(商品情報、サポート情報、企業情報、グローバルネットワーク)しています。



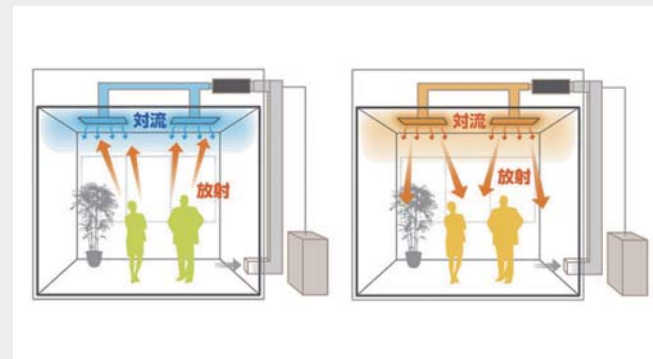
## インターセントラル

[ 強み ]

- 快適な生活作りにも貢献する機器等の製品開発力
- 放射空調・特定用途ヒーターを取扱っている数少ないメーカー

### 放射冷暖房システム

放射効果により実際の設定温度よりも体感温度が冷房では低く、暖房では高く感じるため、少ないエネルギーで快適な室温を作り出すことができる、人にも環境にも優しいシステムです。



## 紘永工業

[ 強み ]

- 高度な設計技術と深い現場経験
- 広汎なエンジニアリングノウハウを擁するアドバンテージ
- あらゆるテーマに応じたベストプランをスピーディーに提案

### 主な防災工事の施事例



杉並清掃工場



慶應義塾大学病院新病院棟(1号館)



パークコート赤坂榎町ザタワー

## 各社の新製品

### フジ医療器最高峰モデルの海外向け新製品 サイバーリラクスマッサージチェア JP-1100

インテリアとマッチする高級感のあるデザインと全身を心地よくもみほぐす最先端の高機能マッサージ技術を搭載した、made in Japanのマッサージチェアです。



### マシュアシリーズ第2弾 エアーマッサージャーF AM-40

女性向けブランドのマシュアシリーズから第2弾商品として、ひざ下全体を包み込むようにマッサージを行う「エアーマッサージャーF AM-40」を発売しました。心地良さを追求し、足先を優しく温める「足先ホットヒーター」や、エアー給排気を小刻みに繰り返しリズムカルに脚をもみほぐす「パルスコース」を新たに搭載しています。

## グッドデザイン賞受賞

### フジ医療器

「最高峰モデルとして的高级感と美しさ」をコンセプトにデザインされたフジ医療器の「サイバーリラクスマッサージチェア AS-1100」と「リラクソソリューション マッサージチェア SKS-6900」の2機種がグッドデザイン賞を受賞いたしました。高級感と高い機能性に加え、リビングや寝室において周囲の家具の質感ともマッチする違和感のない佇まいが評価されました。



GOOD DESIGN AWARD  
2017年度受賞

### インターセントラル

「空間になじむ心地よいシンプルさ。長く愛用できる暖房機器。」をコンセプトにデザインされたインターセントラルの「マイヒートセラフィMHS-900A」および新発売の「マイヒートセラフィMHS-700」の2機種が受賞となりました。無駄なく飽きのこない落ち着いたシンプルさと、安全性にも配慮したデザインが評価されました。



## アサヒライフ&ヘルス株式会社設立

2018年4月2日付けでライフ&ヘルスセグメント事業を統括し、健康寿命の促進を通して社会貢献を図る目的で、アサヒライフ&ヘルス(株)を設立いたしました。ジャバンウェイスト(株)の傘下にあった(株)フジ医療器、(株)インターセントラル、紘永工業(株)の全株式は同社に譲渡されました。

### アサヒライフ&ヘルス(株)

